

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成29年6月29日

都道府県知事  
(市長)

殿



有限会社 寛

提出者

代表取締役 山下 孝明  
大分県豊後大野市三重町小坂1728番地

住所

☎ 0974-22-5538

氏名

☎ 0974-22-5596

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 寛 代表取締役 山下 孝明
事業場の所在地	大分県豊後大野市三重町小坂1728番地 ☎ 0974-22-5538 ☎ 0974-22-5596
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 1200頭
③従業員数	1人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ① 自ら堆肥化 ② 堆肥として資源化 動物の死体 ① 化製場へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (廃棄物統括責任者)

廃棄物処理方針の決定

廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認

産業廃棄物管理票の交付、管理

行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2013 t	4 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2013 t	4 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2013 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2013 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	459 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	459 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (平成28年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (平成28年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	× t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	459 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物のふん尿は再生利用業者へ全て処理委託し堆肥化している</li> <li>動物の死体は化製場へ委託し処理している</li> </ul>		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	3.5 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	4.5 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・ 処理を委託する場合は今後又再生利用業者へ委託する			
・ 動物の死体は化製場へ委託して処理している			
※事務処理欄			